

保育 おおさか

平成16年3月1日 第343号

大阪府社会福祉協議会・保育部会
☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

「家庭支援推進保育所事業」を創設

大阪府は、平成16年度当初予算案を2月24日に発表した。保育関係予算についてのポイントは、平成17年度当初における「保育所待機児童ゼロ」の実現をめざし、「保育所整備費補助金」を大幅に増額したことや、保育所機能の地域展開により在宅子育て家庭等の支援を積極的に行うために、「家庭支援推進保育所事業」を創設したことなどが挙げられる。主な概要は以下のとおり。

事業名	事業費	事業内容の説明
1. 保育施策の推進		
(1) 保育所整備事業 (保育所整備費補助金)	3,662,985千円 2,538,805千円	平成17年度当初の保育所待機児童ゼロの実現をめざし、保育所の増設、定員増を伴う増改築整備を優先的に採択して、保育所を整備する（公立2件、民間31件うち1件は2か年事業）。
(2) 送迎保育ステーション事業	20,698千円 18,796千円	送迎保育ステーションを利便性の高い場所に設置し、空き保育所への送迎、集合型延長保育、一時保育や休日保育を実施する。
(3) 駅前保育サービス提供施設等整備促進事業	4,000千円 4,000千円	広く府民が利用しやすい駅前やバスターミナル付近などに、鉄道事業者や民間のテナントビルの一部を使った保育施設の保育環境を整えるための改善を行う。
(4) 認可外保育施設の認可化の促進事業	2,666千円 2,666千円	認可外保育施設の認可保育所への移行準備の支援や認可に当たっての環境の改善に対し、必要な経費を助成する。
(5) 保育所運営費補助金	3,301,403千円 3,472,430千円	多様化する保育需要に対応した保育内容の充実を図るため、延長保育などの特別保育事業等を実施する市町村に対して補助する。 (延長) □541か所 → □599か所 (乳児) □444か所 → □142か所 (一時) □164か所 → □199か所 (休日) □16か所 → □20か所
(6) 特定保育事業	40,220千円 66,973千円	パート労働等の就労形態の多様化に対応するため、週2、3日程度または午前か午後のみ必要に応じて保育サービスを提供する市町村に対して補助する。
(7) 乳幼児健康支援一時預かり事業	101,510千円 91,200千円	病気回復期などで集団保育が困難な児童を、保育所、病院などに併設された施設で一時保育を実施する市町村に対し補助する。
(8) 放課後児童健全育成事業費補助金	852,487千円 780,497千円	昼間保護者のいない小学校低学年児童等に対し、遊びを主とした健全育成活動を行う放課後児童クラブを設置運営する市町村に助成するとともに、指導員の資質向上を図る研修を実施する。
(9) 地域における障害児の受入れのための支援事業	238,100千円 238,100千円	地域における障害児の受入れを促進するため、保育所及び学童保育において障害児を受入れる事業等を実施する市町村に対し補助する。
2. 地域における子育て支援の推進		
(1) 在宅子育て家庭サポート（家庭支援推進保育所事業）【新】	160,307千円 0円	ひきこもりがちな家庭や家庭環境に配慮を有する入所児童及びその家庭を対象に、家庭訪問や出前の育児相談・親子教室の実施など保育所機能の地域展開を支援する。
(2) 親子の交流の場設置運営事業【新】	45,417千円 0円	在宅の子育て家庭の親子が地域の身近なところで気軽に集い、多様な子育て支援を受けることができる交流の場の設置運営を支援する。
(3) 地域子育て支援センター事業補助金	362,093千円 365,667千円	保育所等において育児相談、子育てサークルの支援などを行う地域子育て支援センター事業を実施する市町村に対して補助する。

上段：平成16年度当初

下段：平成15年度当初

核家族化が進み、違う世代や環境の人と話すことにあまり慣れていないかもしれない。へゆとり教育をうたい文句にした国語教育の授業時間数削減がもたらした産物なのかと、店員が去った後に、にが笑いをしているのは私だけでしょうか？

(K・G)

「ファミコン」言葉って皆さんは、ご存じですか？そうあれです。「こちらに「千円からお預かりします」「：でよろしかったでしょうか？」「おタバコのほう、お吸いになりますか？」などなど、ファミリーストランやコンビニエンスストアでの接客シーンでよく聞くあの敬語のことです。これは、マニュアルにあるもののなんでしょうか？また、自然に生まれたものなんでしょうか？それとも、「きちんとしゃべろう」という気負いが無意識にマニュアル化されたのでしょうか？はたまた社会全体が「とにかくモメたくない」「クレームを避けたい」という風潮からのものなんでしょうか？



「ファミコン」言葉って

『連携』のあり方問い直す

—保育士研修—

保育士研修「子どもの安全を守るために」が、1月29日(木)薬業年金会館で開催された。前半を寝屋川市子ども家庭センター次長の神田眞知子氏、後半を大阪府監察医の河野朗久氏にそれぞれ講演をいただいた。岸和田市内で起きた児童虐待事件の直後であったため、報道関係者の参加もあり、関係機関の「連携」のあり方を問い直す研修会となった。

ればと思ひ非常に残念な出来事です。また、同じ関係機関の者としてお詫び申し上げます」というあいさつで講演は始まった。

年々増加している虐待、その要因は不安定な家族関係、孤立した育環境、子



講師の神田氏

くこと②保護者や家族を責めるような発言をしない、などがあげられる。保護者への対応としては、①保護者が拒否的・攻撃的な態度を示す時は無理をしない②保護者を指導したり批判することは避ける、などがある。

育て負担の大きさなどがあげられる。児童虐待の主な虐待者は実母、実父が大半を占め、種別としては身体的虐待、ネグレクト、心理的虐待、性的虐待の順で相談件数が多い。また、身体的虐待は発見しやすく、ネグレクトは死に結びつきやすいと話された。

虐待が疑われる子どもへの対応として、①「話をしても大丈夫なんだ」と安心させ、受容的・共感的に聞

虐待を発見し疑わしい時は、ひとつの機関だけでは援助を考えず、各関係機関との連携をはかり、正確な情報を共有しあい早期発見に努めることが重要である。そして、安心できる家庭に戻すことを目標と考える。

保育現場で法医学的判断を求められる事故(ケガ)には、虐待・乳幼児突然死症候群(SIDS)・感染症などがある。その中でもSIDSは基本的な原因のわからない致死状況に至るさまざまな死因の総称とされている。

「保育現場における法医学的視点」 大阪府監察医 河野朗久氏



講師の河野氏

SIDSの診断結果から、突然死した乳幼児には共通点が多いことがわかった。生後3か月から満2歳までは男の子、第二子より一子・三子が多い。また、冬(12

月・1月)夏(8月)に多く、気温・室温・不快指数の高い時期によく起きている。子どもにとってとても過酷な環境である時に、酸素が少なく二酸化炭素が増えるうつ伏せ寝・鼻にかか

37.5度以上の発熱がある場合、何らかの感染症か脱水症を起こしている初期症状であると受け止めなければならぬ。脱水症は、発熱・感染症・下痢・嘔吐・熱中症・水分補給不足・ミルクや粉末果汁の濃さ・部屋の温度や湿度、などの要因から引き起こされる。このことを踏まえ、発熱を軽くならえず、異常のサインとみなし、機嫌などを把握した上で何が原因なのかを考えていく必要がある。

SIDSが起きた時の対応について、発生時の役割分担と蘇生措置を日頃から身に付けておくことが、発生時の混乱を防ぐ手立てとなる。

子どもは常に側にいる大人にサインを送っていることを認識し、そのサインを見逃さないよう子どもをよく見て早期発見に努め、保育士として子どもの安全を守っていかねばならないと感じた研修であった。(貝塚南保育園 M・Y)

新年互礼会

保育部会新年互礼会が、1月26日ザ・リッツ・カールトン大阪で行われた。参加者は約1000人を超え、府児童家庭室藤田室長をはじめ、森山府議会議長など多くの来賓の方々からご支援の言葉をいただいた。併せて、大阪府の「育児相談員」認定証の授与式も行われ、たんぽぽ保育園の三浦美千代さん(写真)が代表受領された。



ルトン大阪で行われた。参加者は約1000人を超え、府児童家庭室藤田室長をはじめ、森山府議会議長など多くの来賓の方々からご支援の言葉をいただいた。併せて、大阪府の「育児相談員」認定証の授与式も行われ、たんぽぽ保育園の三浦美千代さん(写真)が代表受領された。

「児童虐待への対応」

寝屋川市子ども家庭センター次長

神田眞知子氏

近日、私たちの身近な岸和田市で起きた少年虐待事件のこともあり、参加者の関心がより高い中、神田氏から「もう少し発見が早け

『総合施設』 いよいよ開設へ

社会福祉施設経営者協議会
— 近畿ブロックセミナー —

社会福祉施設経営者協議会主催の近畿ブロックセミナーが、1月27日(火)に兵庫県神戸市の神戸ポートピアホテルで開催された。

まず基調報告として、社会福祉施設経営者協議会会長の岡田國士氏からこれからの社会福祉法人が目指す方向と題して、社会福祉法人を取り巻く状況認識・規制改革推進に関する第3次

剛氏、全国経営者協議会保育所の経営に関する委員会委員長菊地繁信氏、コーディネーターとして、社会福祉法人みかり会理事長谷村誠氏の三者によって、これからの保育所のあり方や総合施設、規制緩和について話し合われた。

はじめに唐澤氏から「これからの子育て支援」と題し、子育てや虐待に対して、保育所の役割がいかに重要

かということ、自分の経験を通じて話された。特に今、話題になっている総合施設については保育に欠ける児童のみならず、保育を必要としている保護者にも保育所は門を開くべきであり、その一つの施設として、総合施設を開設する方向である。主な検討事項としては、総合施設の機能とサービス・入所の仕組み、設置できる主体、構造設備、従事者の資格、職員配置基準、保育・教育内容、費用負担のあり方など検討課題は数多くあるが、子育てには、社会的な支援が必要であり、親だけで子育てをすることが難しくなりつつある今、その難しさが虐待へつながる恐れがあると危機感を示された。

また、総合施設は、やはり保育所が主体になり、これからの子育てを支えていくべきであると述べられた。

白熱する議論で時間が超過しても会場からは質問が押し寄せたが、菊地氏からできるだけ運営が保育に反映できる規制緩和などを検討していただきたい、という要望をし終った。

(ゆめの子保育園 Y・K)

基調報告後の第3分科会では、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課課長唐澤

基調報告後の第3分科会では、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課課長唐澤



ディスカッション：左から谷村氏、唐澤氏、菊地氏

はじめに唐澤氏から「これからの子育て支援」と題し、子育てや虐待に対して、保育所の役割がいかに重要

かということ、自分の経験を通じて話された。特に今、話題になっている総合施設については保育に欠ける児童のみならず、保育を必要としている保護者にも保育所は門を開くべきであり、その一つの施設として、総合施設を開設する方向である。主な検討事項としては、総合施設の機能とサービス・入所の仕組み、設置できる主体、構造設備、従事者の資格、職員配置基準、保育・教育内容、費用負担のあり方など検討課題は数多くあるが、子育てには、社会的な支援が必要であり、親だけで子育てをすることが難しくなりつつある今、その難しさが虐待へつながる恐れがあると危機感を示された。

また、総合施設は、やはり保育所が主体になり、これからの子育てを支えていくべきであると述べられた。

白熱する議論で時間が超過しても会場からは質問が押し寄せたが、菊地氏からできるだけ運営が保育に反映できる規制緩和などを検討していただきたい、という要望をし終った。

(ゆめの子保育園 Y・K)

■2月16日の毎日新聞朝刊に「日テレ番組 サプリミナルの疑い」という記事が出ていました。

要約すると、日本テレビ系列で放送中のバラエティー番組「マネーの虎」のオーブンニングで、一万円札の福沢諭吉の顔を一瞬挟み込んだ「サプリミナル」(潜在意識下)的表現手法」の疑いがある映像を流してたことが分かった。

この手法は放送基準で不適とされており、日テレでは「疑念を持たれるようなやらめる」として削除したという記事です。

■このサプリミナル(効果)は、試聴者が認知できないほど短い時間に繰り返し映像を流す手法で、最初に利用したのは、映画の中でコラの映像を挟み込んだもの

の、お客は、それこそフリーゾーンにコラが飲みたくなつて買ってくれるという戦略なのです。

しかし、この手法は、方向を間違えると、とても危険なメッセージを潜在意識下に滑り込ませる可能性がありますし、商品

に、お客は、それこそフリーゾーンにコラが飲みたくなつて買ってくれるという戦略なのです。

しかし、この手法は、方向を間違えると、とても危険なメッセージを潜在意識下に滑り込ませる可能性がありますし、商品

落語医者の保育うだうだ話

サプリミナル効果

これを観た多くの観客は、自分がコラの映像を見たという認識はないのに、意識下にその印象が残っている、休憩時間にコラを買って、休店へ走ったのです。

これはなかなか上手な売り方で、コラのPRを見たという記憶も認識もない

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

この手法は放送基準で不適とされており、日テレでは「疑念を持たれるようなやらめる」として削除したという記事です。

■このサプリミナル(効果)は、試聴者が認知できないほど短い時間に繰り返し映像を流す手法で、最初に利用したのは、映画の中でコラの映像を挟み込んだもの

の、お客は、それこそフリーゾーンにコラが飲みたくなつて買ってくれるという戦略なのです。

しかし、この手法は、方向を間違えると、とても危険なメッセージを潜在意識下に滑り込ませる可能性がありますし、商品

に、お客は、それこそフリーゾーンにコラが飲みたくなつて買ってくれるという戦略なのです。

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

具体的には、まだ子どもがコトバもシツカリと理解できない赤ちゃんの時代から、母親や父親が、折に触れ「いい子になる」「かわい子になる」「立派な大人になる」「やさしい男になる」などのコトバをかける続けますと、きっと、その

ブロックだより

ポイントは「笑顔」

北摂ブロック
—保育士研修—

北摂ブロック保育士研修
会が1月28日(水)茨木福
祉文化会館で開催された。

テーマは、「絶対に仕事
が楽しくなるコツ」……人生
はあなた次第でどうにでも
なるのです……

講師には、人生が楽しく
なる料理研究家中美恵先生
を迎え、保育士としての仕
事が今よりさらに楽しく充
実して下さる簡単な考え
方、ものの見方のコツを自
然の摂理にあわせた法則に
基づいて講演された。

人は、幸せになるために
生まれている。ならば、そ



まじめに、顔面体操

のポイント「笑顔」です。
笑顔づくりは、顔面にある
いくつかの筋肉を使うため

口をひよつとこにしたり、
大きく開いたりしながら顔
の筋肉をやわらげ、顔のツ
ボを刺激します。「今日も
一日笑顔でいられますよう
に」と保育士たちは、素敵
な笑顔をつくっていました。
また、世の中は良いこと

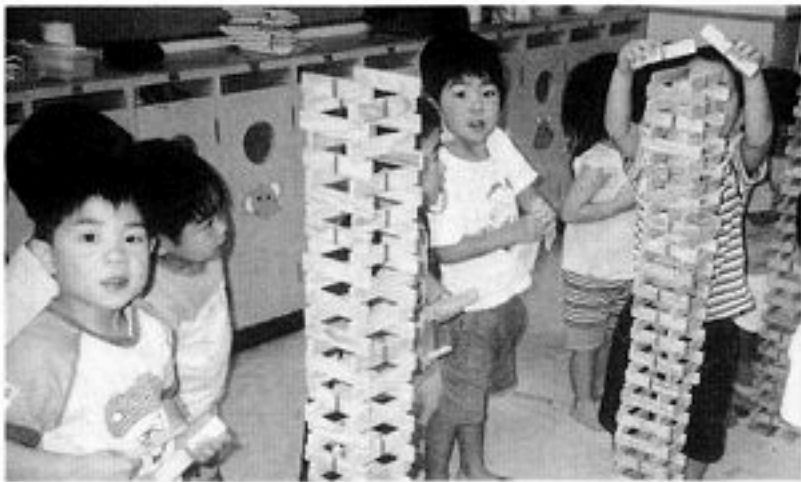
保育園をたずねて

314

枚方市

第二徳風保育園

昭和46年秋に、徳風保
園から乳児のみを分離し、
藤阪保育園として開設され、
その後、昭和51年に現在の
場所(招提南町)に移転し、
第二徳風保育園と改称した
乳児保育園をたずねました。
園の周囲は緑が多く、広
場や公園がすぐそばにある。
天気の良い日は、散歩に出
かけ、地域の方々と触れ
合いも多い。
2歳児が年長となるため、
他園とは違った雰囲気を感じ



夏場のプール、冬場のマ
ラソン、カプラ(写真のよ
うな積木)、ことわざカル
タ遊びなど、2歳児とは思
えない姿を見ることができ
るそうだ。
健康づくりのために、一
年を通じて素足や薄着で過
ごしている。
元気いっぱい、笑顔いっ
ぱいの子どもたちの声が響
きわたっている保育園でし
た。

『いじめ』 子育て環境から

堺ブロック
—園長研修会—



堺市民間保育園連盟園長
研修会が、2月17日(火)
堺市総合福祉会館で行われ
た。講師に神戸学院大学人
文学部神原文子教授を迎え
「21世紀に生きる子どもを
育てるための子育て支援を
めざして」というテーマで、
差別と人権問題に焦点をあ

ばかりでも、悪いことばか
りでもない。どちらも対応
できるように、好きなこと
だけをしないで、不得意な
ことをできるだけ一生懸命
やり、文句を言わずにやる。
感謝の気持ちをもってい
るかを意識することです。
最後に参加者全員で「世
界に一つだけの花」を楽し
く歌って研修を終えた。
(摂津さつき保育園 M・H)



昨年11月、大阪民間社
会福祉事業従事者共済会
の理事長に、私たち保育
部会の部長である高岡 信
士さんが就任されたこと
は、皆さん周知のとおりと
思います。
共済会は今、退職金制度の見直しなど
大きな課題が山積してい
ます。
この時期の理事長就任
たいと思います。

前任の理事長
であった吉村 毅
生さん(3月7
日吉村毅生さん
を偲ぶ会開催)
の後を引き継い
で、ご苦労いただくわけ
ですが、十分なご活躍がで
きるようみなで支えていき
たいと思います。

てた講話でした。
人を差別したり、いじめ
ることは、後天的に学習す
るものであり、差別を容認
する環境の中で生活すると、
子どもは知らず知らずのう
ちに差別を身につけて育つ
ていく。子どもの人権を侵
害する子育て環境になって
いないかを点検し、見直し
をしてほしい。
育つことは「生きる力」
をつけることで、小さい時
から、子どもが自分のこと
を好きになり、自分は大切
な存在だと体感できるよう
にすること。自分を大切に
し、他人を大切に思い、他
人を傷つけることは恥ずか

発行所
大阪府社会福祉協議会
保育部 会
TEL 6762-9001
発行人 土 勝
高岡 集
水 崎

(御池台保育園 Y・M)